

令和6年度（2024年度）

管理事業名	保健推進事業				総合計画 の体系		大綱 3 福祉・健康			
							政策 4 健康・医療のまちづくり			
							施策 1 健康づくりの推進			
主な歳出 予算科目	一般会計	(款)	4	衛生費	(項)	1	保健衛生費	(目)	1	保健衛生総務費
部局名	健康医療部、福祉 部、児童部	予算執行 所属	健康まちづくり室、成人保健課、高齢福祉室、すこやか親子室、地域保健課							

事業の目的と概要

- 【目的】
「吹田市健康づくり都市宣言」のもと、市民一人ひとりの主体的な健康づくりの支援に向けて、健康づくりを知る機会・場を提供するとともに、意識せずとも自然と健康づくりに取り組むことができる環境づくりを進める。
- 【概要】
・保健センター、千里ニュータウンプラザ内保健センター南千里分館及び口腔ケアセンターの施設運営
・受動喫煙防止や禁煙支援などのたばこ対策の推進
・健康づくり活動推進事業やすいた健康サポーター事業等による市民の主体的な健康づくりの支援及び環境づくり

I 成果指標（活動指標）

指 標 名	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	指 標 の 定 義
健康に関する講演実施件数	件	26	32	57	食育講演会等の健康に関する講演会等の実施件数
禁煙治療費一部助成金届出数	人	52	68	61	禁煙治療費一部助成金制度の届出者数
禁煙治療費一部負担金交付者数	人	21	40	29	禁煙治療費一部助成金制度の交付者数
すいた健康サポーター養成数	人	307	395	435	すいた健康サポーターの累計養成者数

II 活動実績・成果

【指標1】健康に関する講演の実施件数についての評価 ・実施件数 57件（前年度比：25件の増） ・出前講座の周知等を積極的に行ったことにより件数が増加した。 ・健康について知る機会や場を提供するとともに、自然と健康づくりに取り組める環境づくりが必要。 【指標2】禁煙治療費一部助成金届出者数についての評価 ・届出者数 61人（前年度比：7人の減） ・イベントや医療機関、卒煙支援ブース等で、広く制度周知を図るものの、前年度比で減少となり、引き続き機会を捉えた周知啓発が必要。 【指標3】禁煙治療費一部負担金交付者数についての評価 ・負担金交付者数 29人（前年度比：11人の減） ・禁煙治療開始届出者（治療中）に対し電話でフォローを行っているが、負担金交付者数が減少となり、医療機関と連携のもと、申出者が禁煙治療を終了できるよう支援が必要。 【指標4】すいた健康サポーターの累計養成数についての評価 ・累計養成者数 435人（前年度比：40人の増） ・制度創設以降、すいた健康サポーターの数は増加しており、市民の健康づくりの意識は着実に広がっている。 【参考データ】たばこ1人当たりの売渡し本数 令和5年度 736本 令和4年度 751本 令和3年度 745本 令和2年度 747本 平成28年度 974本（スモークフリーシティ・すいたの取組開始年度）	【財務情報に基づいた評価】 ・健康情報管理システムの改修により、経常費用対公共資産比率が1.5ポイント増加した。
---	---

III 課題と今後の取組

・健康すいた21の次期計画策定に向け、アンケート調査により実態を把握し、今後の取組の方向性を決定する。 ・健栄研と連携し、講演会等の実施によるアプローチだけでなく、健康無関心層に向けた食育、食環境整備が必要である。 ・すいろぐの実証期間が終了するため、今後の運用について検討する必要がある。 ・アスマイルの事業期間が終了するため、市独自でのインセンティブを活用した健康づくりの必要性を検討する。	・健康情報の一元化と市民還元の達成に向け、アプリ等のツールの導入を検討する。 ・「スモークフリーシティ（たばこの煙のないまち）」の実現に向け、「卒煙支援ブース」を活用した喫煙者の禁煙支援及び新たな喫煙者を増やさないための若年層への啓発が必要である。また、事業者と一体となった機運醸成を進めるための手法の検討が必要である。
--	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和5年度末 A	令和6年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	36,552	37,007	455
未収金	-	-	-	地方債	26	26	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	8,999	9,454	455
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	428	428	-
有形固定資産	137,415	133,431	△3,984	その他流動負債	27,099	27,099	-
土地	-	-	-	固定負債	268,252	243,830	△24,422
建物・工作物	136,025	132,468	△3,556	地方債	104	78	△26
リース資産	1,390	962	△428	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	77,494	80,625	3,130
無形固定資産	1,264	27,972	26,709	リース債務	962	535	△428
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	189,691	162,593	△27,099
土地	-	-	-	負債の部合計	304,804	280,836	△23,967
建物・工作物	-	-	-	純資産	36,128	82,127	45,999
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	2,253	1,560	△693				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	200,000	200,000	-				
出資金	200,000	200,000	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	340,932	362,963	22,031	負債及び純資産の部合計	340,932	362,963	22,031

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金（経常費用充当）	2,789	2,666	1,749	△917
府支出金（経常費用充当）	280	-	2,097	2,097
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	13,281	19,744	15,962	△3,782
経常収入 小計 (a)	16,350	22,410	19,808	△2,601
給与関係費	111,383	118,765	125,218	6,452
物件費	58,520	55,370	54,455	△914
維持補修費	23	110	2,163	2,053
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	35,247	41,111	43,044	1,933
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	4,677	9,759	5,073	△4,686
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	7,619	8,999	9,454	455
退職手当引当金繰入額	2,873	11,945	9,691	△2,255
支払利息	4,213	3,791	3,349	△442
その他	-	-	-	-
経常費用 小計 (b)	224,555	249,851	252,447	2,595
経常収支差額 (a)-(b)=(c)	△208,205	△227,442	△232,638	△5,197
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	20,031	20,031
特別収入 小計 (d)	-	-	20,031	20,031
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計 (e)	-	-	-	-
特別収支差額 (d)-(e)=(f)	-	-	20,031	20,031
一般財源調整額 (g)	-	-	-	-
当期収支差額 (c)+(f)+(g)	△208,205	△227,442	△212,607	14,834
一般財源充当額	234,107	242,175	258,606	16,431
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	25,902	14,733	45,999	31,265

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	16,350	17,328	19,808	2,480
行政サービス活動支出	222,904	230,762	243,789	13,027
行政サービス活動収支差額	△206,555	△213,435	△223,981	△10,546
投資活動収入	-	-	20,031	20,031
投資活動支出	-	1,188	27,104	25,916
投資活動収支差額	-	△1,188	△7,073	△5,885
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	27,552	27,552	27,552	-
財務活動収支差額	△27,552	△27,552	△27,552	-
収支差額 合計	△234,107	△242,175	△258,606	△16,431
一般財源充当額	234,107	242,175	258,606	16,431
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 無形固定資産	健康情報管理システムの標準化に係る改修による増 25,289千円
【PL】 維持補修費	保健センター南千里分館（千里ニュータウンプラザ）事務室の出入口改修による増 2,005千円
【PL】 減価償却費	健康情報管理システムの取得価額に係る減価償却終了に伴う減 4,686千円
【PL】 負担金・補助金・交付金等	吹田市がん患者のためのアピアランスケア助成金による増 3,691千円 感染症予防事業費等国庫負担（補助）金返還金が生じなかったことによる減 1,675千円
【BS】 建物・工作物	千里ニュータウンプラザ（保健センター南千里分館分）の減価償却による減 3,556千円

単位当たりのコスト分析（「経常費用 小計(b)」÷「実績」）

単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市民1人	コスト 589 円 実績 381,238 人	コスト 653 円 実績 382,336 人	コスト 657 円 実績 384,302 人
分析内容	吹田市がん患者のためのアピアランスケア助成金3,691千円等による経常費用2,595千円の増により、市民1人あたりの健康に係るコストが4円増加した。		

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	120,018	2,761	13.12
会計年度任用等	21,322		
特別職非常勤	3,023		
合計	144,363		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和4年度	令和5年度 A	令和6年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		21.5	23.5	25.5	2.0
施設維持補修費比率		0.0	0.1	1.2	1.1
経常費用対公共資産比率		126.3	140.5	142.0	1.5
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		93.5	93.3	86.7	△ 6.6